

令和２年度 復興金融ネットワーク 第１回 交流会 議事概要

1 日時

令和２年 11 月 27 日(金) 16:00～17:30

2 場所

復興庁本庁 12 階 1205 会議室、宮城復興局会議室、オンライン（Zoom）

3 出席者(企業・団体名)

< 国 >

復興庁、東北財務局

< 復興金融ネットワークメンバー >（五十音順）

あぶくま信用金庫、石巻信用金庫、いわき信用組合、岩手銀行、北日本銀行、
郡山信用金庫、七十七銀行、信金中央金庫、全国信用協同組合連合会、仙台銀行、
大東銀行、大和企業投資、地域経済活性化支援機構、東邦銀行、東北銀行、
日本政策金融公庫、東日本大震災事業者再生支援機構、福島県商工信用組合、
みずほ銀行、三井住友銀行、三菱商事復興支援財団、三菱 UFJ 銀行、宮古信用金庫

4 議事概要

(1) 復興ビジネスコンテストの結果

- ・ 事務局より、今年度の復興ビジネスコンテストの審査結果及び受賞者の概要について説明があった。

(2) 復興の現状と課題

- ・ 復興庁 滝本参事官より、復興に向けた道のりと見通し、これまでの復興金融ネットワークにおける取組み及び復興・創生期間後（令和３年度以降）の復興を支える仕組み・組織・財源について説明があった。

(3) 東北地方の金融経済の状況

- ・ 東北財務局 理財部 金融監督第一課 熊崎課長より、コロナ禍における東北地方の企業の支援ニーズと、東北６県における支援態勢構築や外部支援機関も活用した支援の必要性について説明があった。

(4) 震災支援機構の支援先の状況

- ・ 東日本大震災事業者再生支援機構 企画調整室 平岡室長より、コロナ禍が当機構の支援先に与えた影響および今後の支援のあり方について説明があった。

(5) 本日議論して欲しいこと

- ・ 復興庁 堀本審議官より、第２回交流会に向けた協力の要請および来年度以降の復興金融ネットワークのあり方について提案があった。

(6) 質疑応答・意見交換

- ・ 来年度以降の復興金融ネットワークのあり方について、意見交換が行われた。
- ・ 意見交換の後、復興庁 堀本審議官より発言があった。

以上